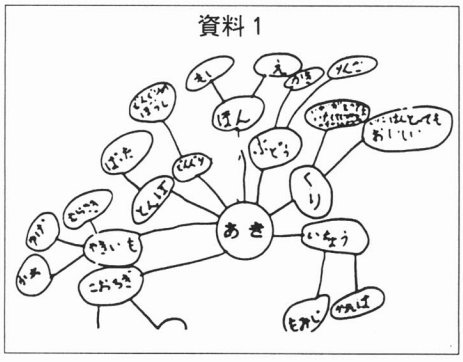
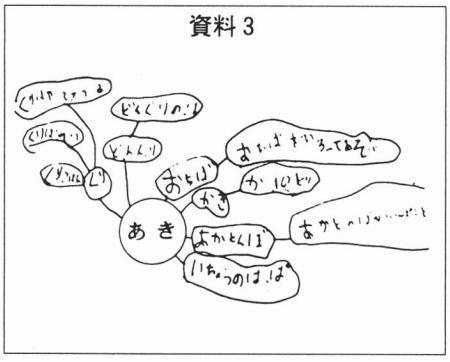
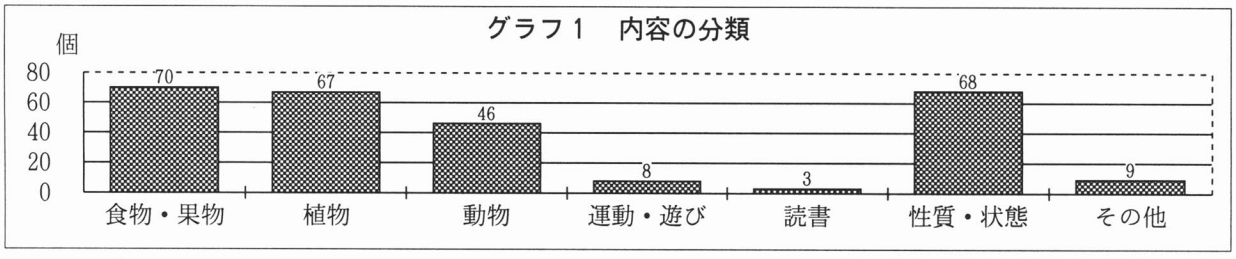


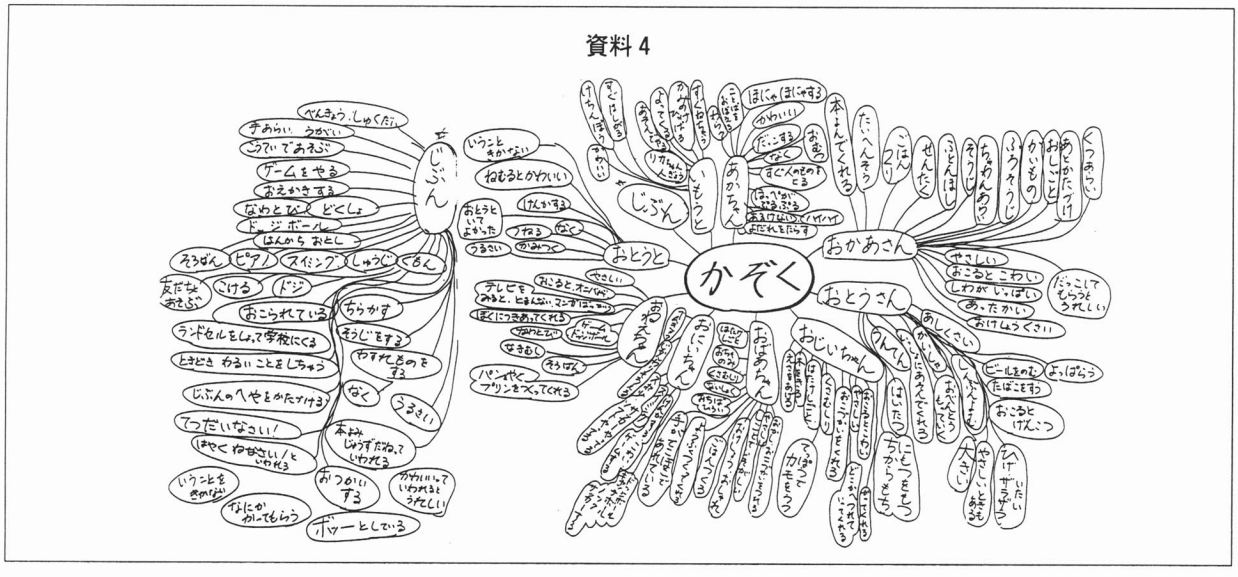




然的な面への関心が高いことが伺われる。このように学級全体として、どのような事柄に興味・関心があるのか、また知識や体験などの傾向についても把握できることが分かる。

このように、イメージマップに書かれた言葉を分析することで、単元に対して子ども一人一人がどのような興味・関心、知識や経験などをもっているか、また、学級全体としてどのような傾向があるのかが把握でき、単元構想や子どもの支援に生かすことができるものと思われる。

2　研究の視点2について

(1)　意　図

イメージマップは一般的に個人で作成されるものであるが、ねらいによっては集団で作成することもある。板書イメージマップ・模造紙イメージマップと言われるものである。そこで、この板書・模造紙イメージマップを用いて、子